

平成29年度 武蔵野美術大学 大学院造形研究科

修士課程[A日程]入学試験 入学試験問題一覧

美術 専攻	造形理論・美術史コース	小論文
		外国語（英語）
		専門基礎(筆記試験)
芸術文化政策コース	小論文（英語含む）	
デザ イン 専攻	視覚伝達デザインコース	小論文および設問
	工芸工業デザインコース	小論文
	建築コース	小論文（英語含む）
	映像コース	小論文
	写真コース	小論文
	デザイン情報学コース	小論文
外国語（英語）		

※ 平成28（2016）～平成24（2012）年度 大学院造形研究科 修士課程[A日程]入試の過去問題は本学ホームページ上に掲載しています。

[大学ホームページ](#)→[受験生の方へ](#)→「ムサビを受験する」のなかの「[入試関連情報](#)」→[過去の入試問題](#)

■デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

○小論文および設問（2時間）

【小論文1】

あなたが大学院で研究したいテーマとその内容、手法について400字以内に要約して、具体的に記述しなさい。なお、小論文には必ず表題（タイトル）を20字以内でつけなさい。

【小論文2】

日本への外国人旅行者の数は下の表のように2005年には約700万人、2013年に約1000万人だったものが2015年には約2000万人に達しています。この旅行者数の急激な増加の原因としては、アジア地域の経済成長、インターネット上での情報の普及、2006年の日本政府による「観光立国推進基本法」の成立や2008年の観光庁の発足、旅行にかかる費用の低下、日本国内でのユネスコ世界遺産の登録数の増加、観光を中心とした地方創生のプロジェクト、大地の芸術祭や瀬戸内国際芸術祭などの国際芸術祭の開催、アニメ、サブカルチャーなど日本独自の文化の影響などが考えられます。

そして外国人旅行者数の急激な増加に伴い、日本各地で、下に書いた[キーワード]などに関連した様々な変化や対応が考えられています。

そこで、日本における「観光」と「視覚伝達デザイン」との関係についてあなたの考えを1,200字以内で記述しなさい（[キーワード]以外のことでも構いません）。

なお、小論文には必ず表題（タイトル）を20字以内でつけなさい。

[表]

—表省略—

日本政府観光局（http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/since2003_tourists.pdf）

[キーワード]

誘導案内、旅行ガイド、ホテルや航空券などの予約、翻訳、音声ガイド、旅行中の危機管理体制、景観保全、ボランティア、有形無形文化財や特産物の告知方法、ウェブページやスマートフォンなどでの情報発信と取得など

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。
タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
3. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット
4. 下書き用紙（B4上質紙）×2枚

平成29年度 武蔵野美術大学 大学院造形研究科

修士課程[B日程]入学試験 入学試験問題一覧

美術 専 攻	日本画コース	実技（素描）
		小論文
	油絵コース	小論文
	版画コース	小論文
	彫刻コース	実技（デッサン）
		小論文
	造形理論・美術史コース	小論文
		外国語（英語）
専門基礎（筆記試験）		
芸術文化政策コース	小論文（英語含む）	
デ ザ イ ン 専 攻	視覚伝達デザインコース	小論文および設問
	工芸工業デザインコース	小論文
	空間演出デザインコース	小論文
	建築コース	小論文（英語含む）
	基礎デザイン学コース	外国語（英語）
		小論文
	デザイン情報学コース	外国語（英語）
		小論文

※ 平成28（2016）～平成24（2012）年度 大学院造形研究科 修士課程[B日程]入試の過去問題は本学ホームページ上に掲載しています。

[大学ホームページ](#)→[受験生の方へ](#)→「ムサビを受験する」のなかの「[入試関連情報](#)」→[過去の入試問題](#)

17 ギュスターヴ・モロー／18 ヴァシリー・チェア／19 莫高窟／20 山田守

[配付物]

1. 試験問題
2. 解答用紙×1セット

■美術専攻 芸術文化政策コース

○小論文（英語含む）（2時間）

【問題】

別紙は、坂口安吾の「日本文化私観」（1942年、昭和17年）の一部である。

これを読んで、あなたの考える「日本文化の本質」について、書きなさい。（1,200字以内）

その要旨を、200ワード程度の英文にまとめなさい。

[条件]

1. 小論文は配付された原稿用紙に、指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙×1枚（別紙省略）
出典：坂口安吾『日本文化私観』講談社文芸文庫、2003年、111頁－119頁
3. 原稿用紙×1セット
4. 解答用紙（英文用）×1枚
5. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

○小論文および設問（2時間）

【小論文1】

本学科大学院において計画している、あなたの研究テーマを100字以内で記述しなさい。

さらに、その研究の社会的意義を400字以内で記述しなさい。

【小論文2】

配付されたポスター（別紙）はIBM（International Business Machines Corporation）社の企業イメージポスターであり、20世紀グラフィックデザイン史のなかで頂点を示す作品の一つであると言われている。視覚伝達デザインの観点から、このポスターについてあなたの考えを1,200字以内で記述しなさい。その際、必ず20字以内のタイトルをつけなさい。

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 【小論文1】では、原稿用紙の1行目から解答文を記入するが、次の順で記入する。
記入の順：100字以内の研究テーマ → 1行改行 → 400字以内の研究の社会的意義。
3. 【小論文2】は、原稿用紙の1行目に20字以内のタイトルを記入し、2行目から解答文を記入する。
4. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
3. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット
4. 別紙（IBMのポスターの図版）×1枚（別紙省略）
出典：新島実監修『新版 graphic design』武蔵野美術大学出版局、2012年、003頁
5. 下書き用紙（B4上質紙）×2枚

■デザイン専攻 工芸工業デザインコース

○小論文（2時間）

【問題】

アノニマスデザイン —作者不詳の、デザイナーの関与しないデザイン、民芸など— について具体的な例を挙げ、自らの考えを論じなさい。（1,200字以内）

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙（B4上質紙）×3枚